

平成 25 年 8 月 12 日

世界遺産登録推進シンポジウム

立山カルデラの防災遺産 参加者募集について

本年 9 月に、国際世界遺産セミナー（立山カルデラの現地視察や有識者会議）出席のため来県する国内外の有識者をパネリストに迎え、一般県民等を対象とした世界遺産登録推進シンポジウムを開催することとし、その参加者を募集しています。

- 1 開催日 平成 25 年 9 月 29 日（日） 13:30～16:30（13:00 開場）
- 2 場 所 富山国際会議場 3 階メインホール（富山市大手町 1-2）
- 3 対象者 一般、関係者など 400 名 入場無料（要事前申込）
- 4 募集期間 平成 25 年 8 月 9 日（金）～9 月 24 日（火）
- 5 応募方法 別紙リーフレット参照
- 6 シンポジウムの内容
 - ① 基調講演 「世界遺産の現状と未来」（仮題）
講師 クリスティーナ・キャメロン氏（モントリオール大学教授）
 - ② ユース及び団体の取組み報告
ユースプログラム参加者（県内大学生）、立山砂防女性サロンの会
 - ③ パネルディスカッション 「立山カルデラの防災遺産」
コーディネーター 西村幸夫氏（日本イコモス国内委員会委員長）
パネリスト 青柳正規氏（文化庁長官）
〃 アルフレッド・ルイス・コンティ氏（イコモス副会長）
〃 アンドレアス・ゲッツ氏（前スイス環境庁次官）
〃 稲葉信子氏（筑波大学大学院教授）
〃 クリスティーナ・キャメロン氏（モントリオール大学教授）
講演・パネリスト 石井隆一（富山県知事）



富山県置県130年記念
国際世界遺産セミナー

世界遺産登録推進シンポジウム

立山カルデラの防災遺産

2013年 9月29日(日) 13:30~16:30〈開場 13:00〉

富山国際会議場 3階メインホール (富山市大手町1-2)

プログラム (日英同時通訳)

基調講演「世界遺産の現状と未来」(仮題)

パネルディスカッション「立山カルデラの防災遺産」

◎出演予定者 青柳 正規氏(文化庁長官)
アルフレッド・ルイス・コンティ氏(イコモス副会長)
アンドレアス・ゲッツ氏(前スイス環境庁次官)
稲葉 信子氏(筑波大学大学院教授)
クリスティーナ・キャメロン氏(モントリオール大学教授)
西村 幸夫氏(日本イコモス国内委員会委員長)
石井 隆一氏(富山県知事)

定員400名
入場無料
(要事前申込)

<http://sabo-toyama.net>



TATEYAMA CALDERA

SABO

◎主催／国際世界遺産セミナー実行委員会 〈事務局〉富山県知事政策局、土木部砂防課、教育委員会生涯学習・文化財室

◎後援／国土交通省北陸地方整備局、公益財団法人砂防学会、一般社団法人全国治水砂防協会、立山砂防女性サロンの会、公益財団法人立山カルデラ砂防博物館、立山神通砂防スペシャルエンジニア、NPO法人富山県砂防ボランティア協会、富山県治水砂防協会、一般社団法人全国治水砂防協会立山支部、一般社団法人富山県建設業協会、社団法人斜面防災対策技術協会富山県支部、公益社団法人土木学会土木史研究委員会、産業考古学会、全国近代化遺産活用連絡協議会、立山黒部自然環境保全・国際観光促進協議会、「立山・黒部」を誇りとし世界に発信する県民の会

開催趣旨

富山県では、関係機関や民間団体等と共同で、「立山・黒部」の世界文化遺産登録推進に向けて、立山カルデラの歴史的砂防施設群の調査や検証、文化財指定の推進などに取り組んでいます。

本シンポジウムでは、これまでの成果を幅広い県民の皆さんにご紹介するとともに、国内外から有識者をお迎えし、講演やディスカッションなどを通して、世界遺産の概要や立山カルデラの歴史的砂防施設群について共に学び、考えます。



立山カルデラの歴史的砂防施設群

富山県の立山には、世界に類を見ない降水量に加えて、膨大な崩壊土砂が堆積する立山カルデラが存在します。この厳しい自然環境の中に、長年に亘り崩れを防ぎ、流れ出す土砂を止め、下流の富山平野に住む人々を土砂災害から守り続けてきた立山カルデラの歴史的砂防施設群が存在します。

砂防堰堤としてはわが国初の重要文化財となった「白岩堰堤砂防施設」は、昭和14年(1939)に建設され、本堰堤の高さ63m、副堰堤を含めた総落差108mは、いずれも日本一を誇る巨大堰堤です。また、昭和12年(1937)に建設された「本宮砂防堰堤」は、500万㎡という日本最大の貯砂量を誇る砂防堰堤です。

これらの防災遺産は今なお現役であり、国土保全に重要な役割を担っています。



本宮砂防堰堤(登録有形文化財)



泥谷砂防堰堤群(登録有形文化財)

交通のご案内



※公共交通機関でのご来場をお勧めします。
駐車場は周辺の有料駐車場をご利用ください。

参加申込 25年9月24日(火) 必着 先着順受付

① HPからのお申込み

専用サイト URL <http://sabo-toyama.net/>

② 郵送又はFAXでのお申込み

はがき又は下記様式に、郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数(1回のお申込みで4名様まで)を明記の上、郵送又はFAXでお申込みください。

〒930-0003 富山市桜町1丁目1-36
株式会社JTB中部富山支店 国際世界遺産セミナー シンポジウム受付係
TEL: 076-431-7581 FAX: 076-444-0679

※受付後、聴講券を郵送又はメール送信いたします。

なお、申込時に頂いた個人情報は、本シンポジウムの聴講券及び受付のみに使用いたします。

お問合せ

富山県知事政策局内 国際世界遺産セミナー実行委員会事務局 TEL. 076-444-4604

参加者の皆さんから抽選で80名様を立山カルデラ砂防体験学習会にご招待します。

当日、応募用紙を配布します。

開催時期 平成26年8月19日(火)、26日(火) 各日40名

「世界遺産登録推進シンポジウム 立山カルデラの防災遺産」申込書様式

住所	〒 ー				
ふりがな					
氏名	参加人数 (4名まで)	名	電話番号		